

取 扱 説 明 書

加 温 庫

HP - S60

項目	ページ
本取扱説明書について	
1. 目的	1
2. 使用上のご注意	2
3. 設置条件及び設置環境	3
4. 各部の名称	4
5. 動作原理	5
6. 動作方法	6
7. 各部の説明	
(1) ウィークリータイマー	7
(2) 温度調節器	23
8. 始業点検と保守管理	27
9. 異常の点検と対策	28
10. 仕様	29
11. 保証とメンテナンス	30

本取扱説明書は、加温庫（タイプ：HP - S60）をご使用頂くためのマニュアルです。ご使用前には、必ず本取扱説明書をよくお読みになり、本器の使用方法、注意事項等の内容をしっかりとご理解された上、ご使用下さいますようお願い致します。また、本書は本器ご使用時にいつでもご覧いただける様に保管されることをお勧めいたします。

本書の主な内容は、以下の通りです。

1. 目的・・・・・・・・・・・・・・・・本器の使用目的についての記述です。
2. 使用上のご注意・・・・・・・・本器使用時の注意についての記述です。
3. 設置条件及び設置環境・・・・・・・・本器の設置条件や設置環境についての記述です。
4. 各部の名称・・・・・・・・本器各部の名称についての記述です。
5. 動作原理・・・・・・・・本器の動作原理についての記述です。
6. 動作方法・・・・・・・・本器の動作方法についての記述です。
7. 各部・の説明・・・・・・・・本器のスイッチ類についての記述です。
8. 始業点検と保守管理・・・・・・・・本器の保証等についての記述です。
9. 異常の点検と対策・・・・・・・・本器の異常の点検と対策についての記述です。
10. 仕様・・・・・・・・本器の仕様についての記述です。
11. 保証とメンテナンス・・・・・・・・本器の保証とメンテナンスについての記述です。

本器の設計変更またはお客様の要望などによる改良により、本書の内容においてお買い上げの製品と詳細が異なる場合があります。ご不明な点がございましたら当社までお問い合わせください。

1. 目的

本装置は専用のホットパックをご使用いただくために加温する装置です。



注意：本器を御使用になる前には、この注意事項をよくお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性
また物的損傷の発生が想定される内容を示しています。



引火性、爆発性のあるガスの付近で絶対に使用しないでください。

スイッチ類などを濡れた手で触らないでください。故障、漏電の原因となります。

本体及びスイッチ類に、硬い物または鋭利なものを当てないでください。
表面に傷が付く恐れがあります。

本装置に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、洗浄液をかけたりしないでください。

本装置内部は本装置に関する知識を有する方以外は触らないでください。
故障及び怪我のおそれがあります。

電源コードを加工したり無理に引っ張ったり、挟み込んだり、火気に近づけないでください。

アース線の接続は必ず行ってください。

万一何らかの原因で煙が出る、変なおいがする、水が漏れているなどの
症状が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、当社にご連絡ください。



無断で改造されたことにより生じた事故については、一切の責任を負いかねます。
改造の必要がある場合は、当社までご相談ください。

3. 設置条件及び設置環境

設置上の注意事項

(1) 電源について

必要電源は AC 100V 15A コンセントです。

タコ足配線はおやめください。

(2) コンセントに接続する際

本器の消費電力は700Wです。

他の機器と併用する場合、ブレーカーが落ちる可能性があります。販売店と相談して接続してください。

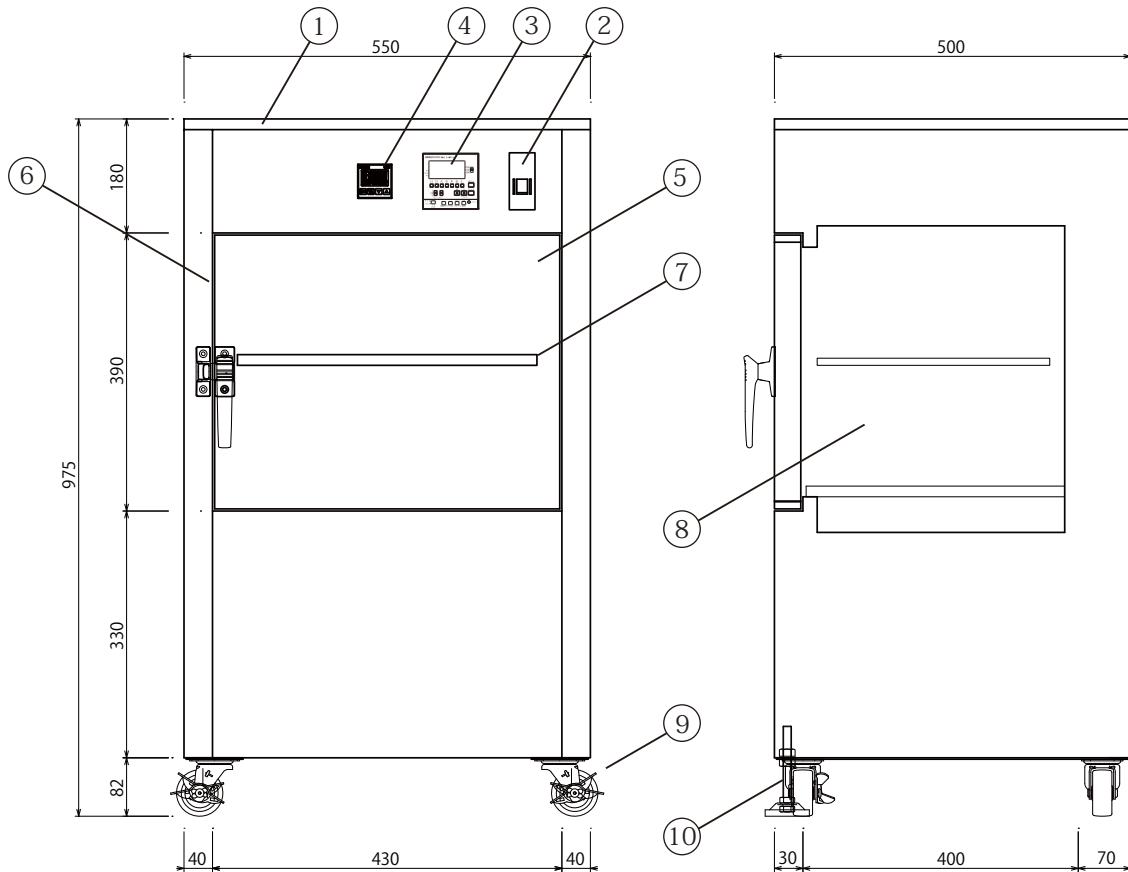
設置条件

- ・本装置に水のかからない場所に設置すること。
- ・ホコリ、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること
- ・周囲の温度が5～40℃の範囲内となる場所に設置すること。
- ・周囲の湿度が35～85%の範囲内となる場所に設置すること。

設置方法

- (1) 本装置を取り付ける場所に搬入する。
- (2) アジャスターで本体を固定し、がたつき、水平及び垂直を確認する。
- (3) 本装置の電源プラグを電源コンセントに接続する。
- (4) 本装置のブレーカーを入れる。
- (5) 温度および運転時刻を設定する。
- (6) 本装置の扉を開けて専用のホットパックを入れ、運転する。

4. 各部の名称



名称

- 1: 天板
- 2: ブレーカー
- 3: ウィークリータイマー
- 4: 温度調節器
- 5: 扉
- 6: 扉ハンドル
- 7: 棚板
- 8: 庫内
- 9: キャスター
- 10: アジャスター

5. 動作原理

〈動作原理〉

本器はヒーターを内蔵しており、庫内の空気をヒーターで加熱し、循環させています。

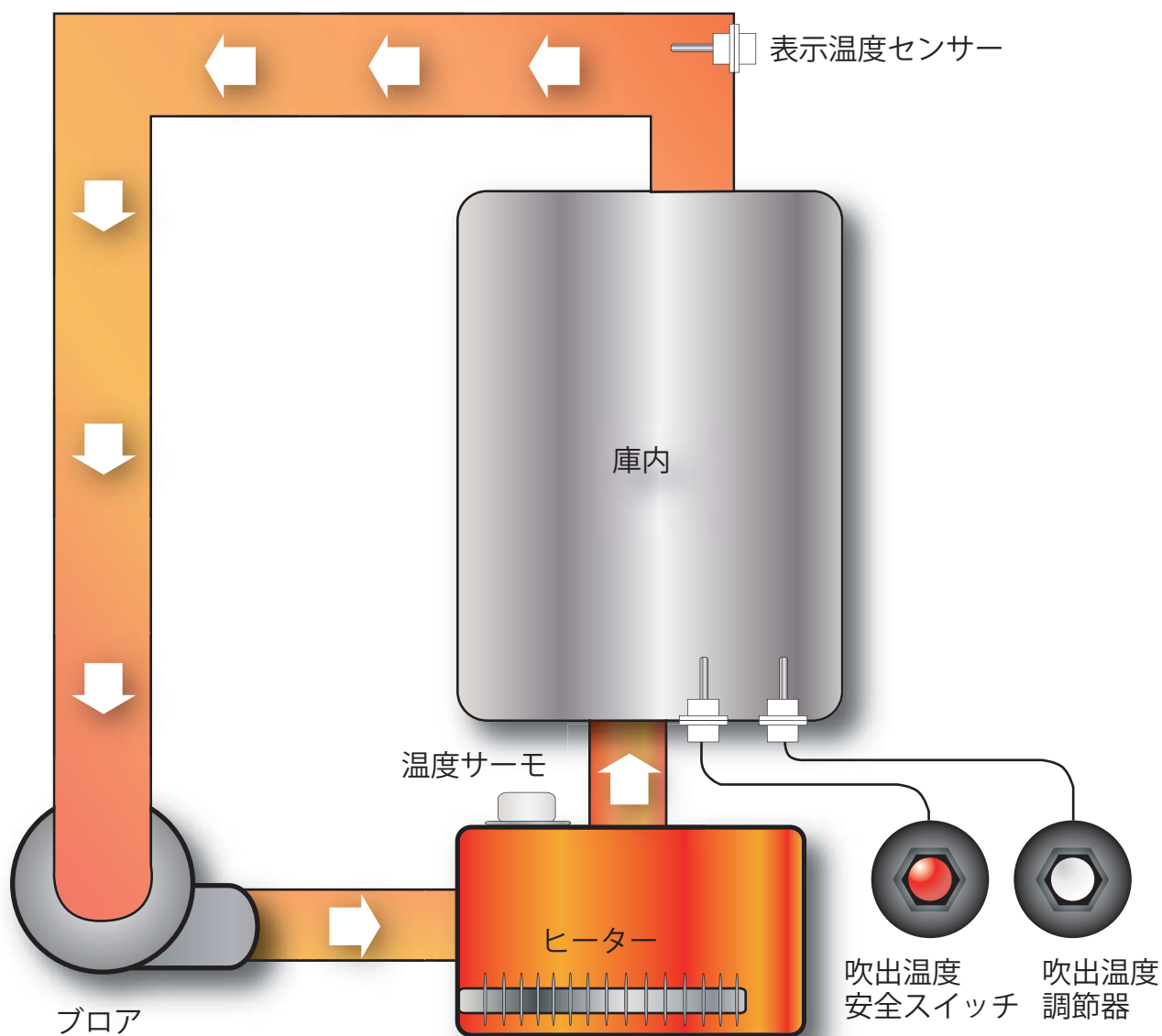
前面の温度調節器にて設定温度を調整可能です。(最大85℃)

ウィークリータイマーで曜日毎のオン/オフ、運転開始時刻/運転停止時刻を設定可能です。

〈動作フロー〉

本器の動作フローは下図のとおりです

庫内上部より吸い込み、ヒーターによって加熱した空気をブローで押し出し、
庫内下部より吹出します。



6. 動作方法

- (1) 本器の電源プラグをコンセントに接続する。
- (2) 扉を開け、庫内に本器付属の棚板をセットする。
- (3) 扉を閉め、前面の電源ブレーカーを入れる。
- (4) ウィークリータイマーの出力1スイッチを「入」にする。
- (5) ウィークリータイマーで運転する時間帯を設定する。(P 8～P 11 参照)
- (6) 温度調節器を調整します。P Vが現在温度、S Vが設定温度です。
「▲」および「▼」でS Vの数値(40℃～85℃)を変更してください。
- (7) ウィークリータイマーの出力1スイッチを「自動」にし、設定完了です。

上記の設定で自動運転を行います。なお、何らかの理由により運転を停止したい場合、前面の漏電ブレーカーを切ってください。運転を再開したい場合、漏電ブレーカーを入れてください。なお、温度調節器およびウィークリータイマーの詳細は[7. 各部の説明]を参照してください。

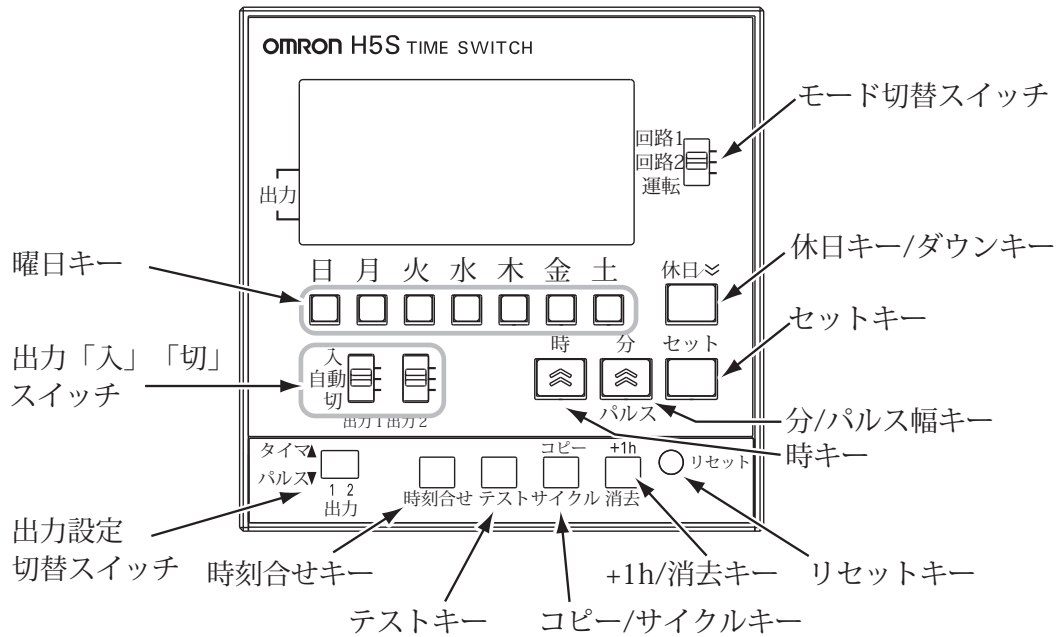
**設定温度の上限は 85℃です。
必ず 85℃以下で運転してください。**

(1) ウィークリータイマー

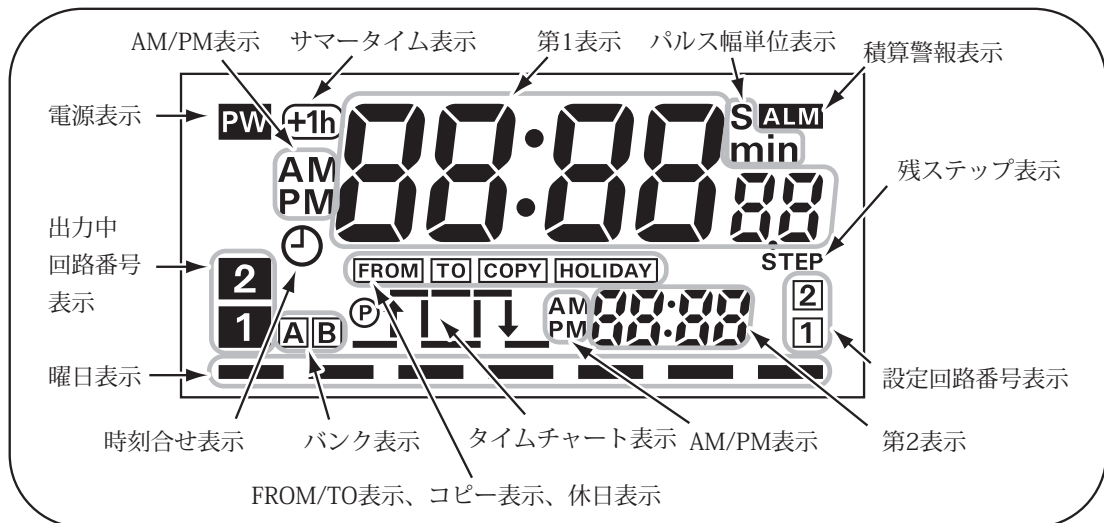
※オムロン（株）取扱説明書より抜粋

1. 各部の名称

<操作部>



<表示部>



2. 時刻の合わせ方

【例】 現在時刻(曜日/時/分)を、
土曜日の17:28に合わせる

① 運転モードにします。



色は点滅表示をあらわします。

② **時刻合せ** を2秒以上押す。
(**⌚**が点滅します)



③ **土** を押す。
(土曜日に **土** 表示が点灯します)
時、**分** で時刻を指定する。1※



④ **セット** を押すと設定が確定し、
0秒より計時を始めます。



※1 キーを押し続けると早送りになります。

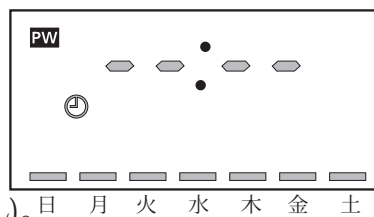
⏪ を押すと直前に押した値がダウンします。

《ワンポイント》

• 工場出荷時、またはリセット (P19) 後は時刻合せ画面になりますので、上記の③~④に従って現在時刻の設定を行ってください。

• 時刻設定中に **時刻合せ** を押すと

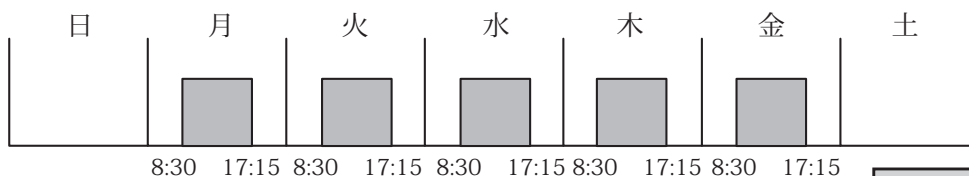
時刻合せを終了します。(設定は更新されません)。



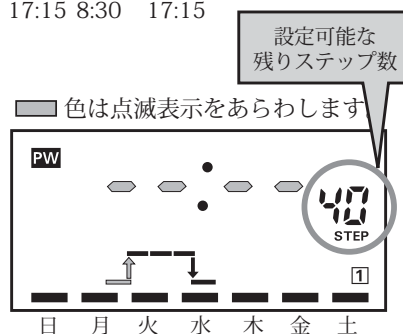
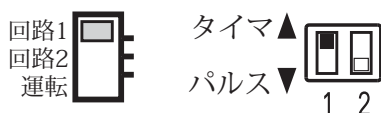
3. 基本的な使い方

3-1. 普通のタイマ動作

【例】月曜日から金曜日までの毎日8:30にON、17:15にOFFさせる。



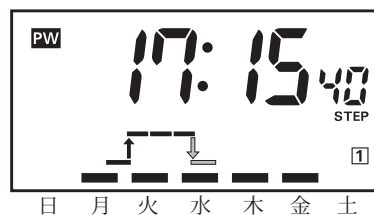
①モード切替スイッチを「回路1」または「回路2」にする。 ※1



②曜日キーを押して月～金に■を点灯させる。
[時] [分] を押してON時刻を指定する。 ※2



③ [セット] を押す。
[時] [分] を押してOFF時刻を指定する。 ※2



④ [セット] を押して、設定を確定する。

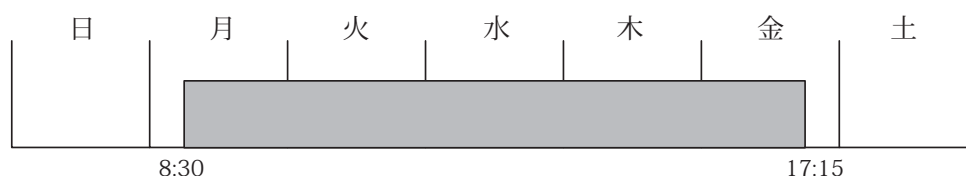
- ※1 プログラムが既に入っている場合は、既存プログラムから表示します。新規追加をする場合は、--:-- が出るまで [セット] を押ししてください。
- ※2 キーを押し続けると早送りになります。
[戻る] を押すと直前に押した値がダウンします。

《ワンポイント》

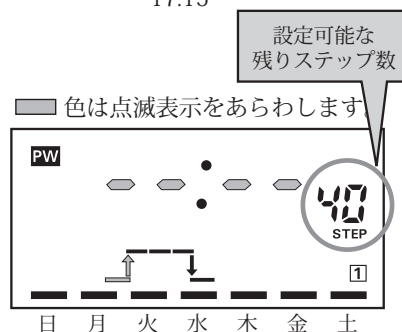
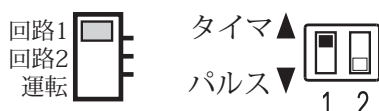
- 2組以上の設定は②～④の操作を繰り返します。
- ON時刻、OFF時刻をセットで設定します。
- プログラム設定モードで [セット] を押すと、すべての週間プログラムが確認できます。
- モード切替スイッチを「回路1」または「回路2」にすると自動運転が解除されますので、必要に応じて出力「入」「切」スイッチをご使用ください。
- 出力設定切替スイッチを切替えると設定済の内容がすべて消去されます。

3-2. 日を渡るタイマ動作

【例1】月曜日の8:30から金曜日までの17:15まで連続してONさせる。



- ①モード切替スイッチを「回路1」または「回路2」にする。※1



- ②曜日キーを押して月曜だけに「一」を点灯させる。
 (時) (分)を押してON時刻を設定する。※2



- ③(セット)を押す。
 (月)を押して「一」を消灯させ、(金)を押して「一」を点灯させる。
 (時) (分)を押してOFF時刻を設定する。※2

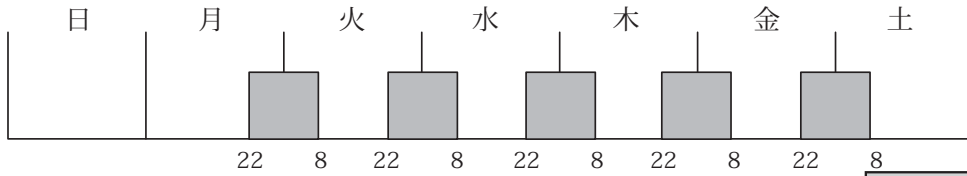


- ④(セット)を押して、設定を確定する。

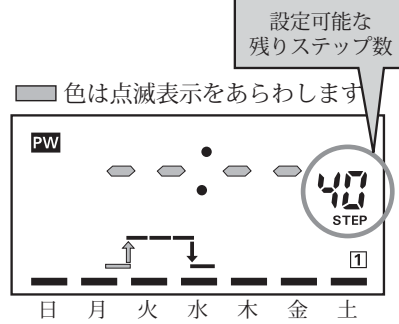
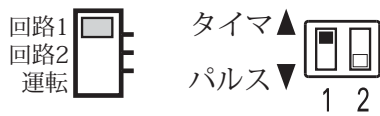
※1 プログラムが既に入っている場合は、既存プログラムから表示します。新規追加をする場合は、--:--が出るまで(セット)を押してください。

※2 キーを押し続けると早送りになります。
 (≡)を押すと直前に押した値がダウンします。

【例2】月～金曜の22:00から翌日の8:00までONさせる。



①モード切替スイッチを「回路1」または「回路2」にする。※1



②曜日キーを押して月～金曜に「**一**」を点灯させて、ONする曜日を指定する。

[時] [分] を押してON時刻を設定する※2



③ [セット] を押す。

[月] を押して「**一**」を消灯させ、[土] を押して「**一**」を点灯させて、OFFする曜日を指定する。

[時] [分] を押してOFF時刻を設定する。※2



④ [セット] を押して、設定を確定する。

※1 プログラムが既に入っている場合は、既存プログラムから表示します。新規追加をする場合は、--:--が出るまで [セット] を押してください。

※2 キーを押し続けると早送りになります。

[≡] を押すと直前に押した値がダウンします。

4. プログラムの消去

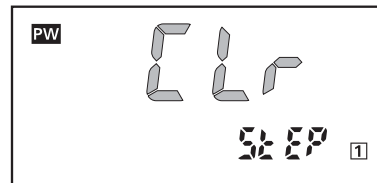
【例1】プログラムを部分的に消去する。

- ①モード切替スイッチを「回路1」または「回路2」にし、消去したいプログラムを表示させる

■色は点滅表示をあらわします。



- ② **消去** を短く押す。
(第1表示に「**CLR**」、第2表示に「**STEP**」が表示される)
※3秒以上押すとオールクリアになります。



- ③ **セット** を押すと対象のプログラムが消去する。

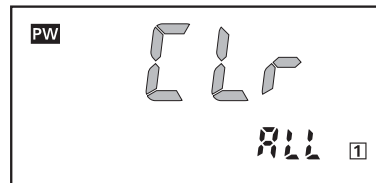
【例2】出力ch単位ですべての設定内容を消去する。

- ①モード切替スイッチを「回路1」または「回路2」にし、オールクリアしたい出力chを指定する。

■色は点滅表示をあらわします。



- ② **消去** を3秒以上押す。
(第1表示に「**CLR**」、第2表示に「**ALL**」が表示される)



- ③ **セット** を押すとオールクリア (全消去) が確定する。

《ワンポイント》

- ・「**CLR**」点滅中に**消去**を押すとクリア動作はキャンセルされます。
- ・「現在時刻」「初期設定モード」「週間休日設定」「コピー設定」は消去されません。

5. 便利な使い方

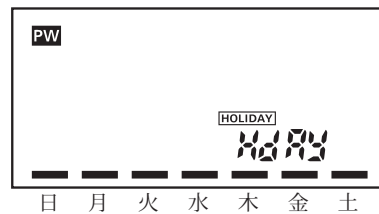
5-1. 休日の設定(週間式)

簡単に一時的な休日（非動作日）の設定ができます。
対象日が過ぎれば自動的に解除されるので、プログラムを
変更したり出力スイッチを触る事なく、簡単に一時的な
休日の設定ができます。

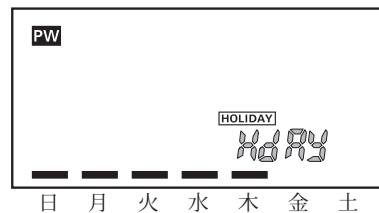
【例】 次の金曜日と土曜日を休日（非動作日）にし、
翌週以降は通常（プログラム）通りとする。

- ① 運転モードにおいて、**休日**を2秒以上押す。
（休日設定モードになります。）

■色は点滅表示をあらわします。



- ② 休日にしたい曜日のキーを押して、
■を消灯させる。
点灯（プログラム動作）⇔消灯（休日）



- ③ **セット**を押して確定する。
「H2R3」は点灯になり約1秒間保持後、
運転モードに戻る。

《ワンポイント》

- ・ 休日は本日より6日後までの設定が可能であり、対象の休日を過ぎると設定は自動で消えます。
- ・ 休日（非動作日）は対象となるのは、当日ONするプログラムです。
- ・ 休日（非動作日）は全出力共通です。
- ・ 休日設定モードへの移行は運転モードからのみ可能です。
- ・ 現在曜日の変更を行うと休日設定は全て取り消されます。
- ・ 休日設定モードの状態ですべての「休日」を2s押すか、30秒間操作せずに放置すると自動で運転モードに戻ります。

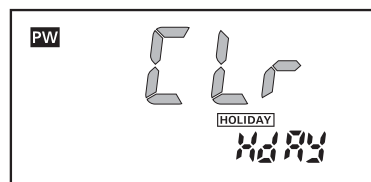
◆ 運転モードでの表示

休日では、「HOLIDAY」が点灯し、
休日であることを知らせます。



◆ 消去

- ① 休日設定モード画面で、「消去」を短く押す。
 - ② 「セット」を押すと、休日設定がクリア（消去）される。
- ※ 「[Lr]」点滅中に「消去」を押すとクリア動作はキャンセルされます。



5-2. プログラムのテスト

出力が実際にON, OFFする曜日と時刻を動作時刻順に1週間分連続して表示する事ができます。

- ① 運転モード中に **テスト** を2秒以上押す。
(「**18:00**」表示が点滅し、現在時刻以降、最初の出力反転時刻が表示されます。)

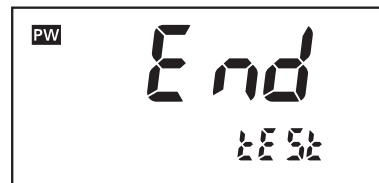
■色は点滅表示をあらわします。



- ② **セット** を押す。
次の出力反転時刻へ表示が更新されます。
セット を押すたびにこれを1週間分継続します。



- ③ 1週間分の最後の内容を表示中に **セット** を押すと、「**End**」表示が2秒点灯後、自動的に運転モードに復帰します。



《ワンポイント》

- 表示内容に応じた出力の動作は行いません。
ただし、設定と現在時刻に従った出力の動作はテストモード中も継続されます。
- テストモード機能は運転モード中のみ有効です。
- 休日設定 (P13)、コピー設定 (P17) の内容も反映した表示を行います。
- 現在曜日以降1週間のみ確認となります。
- ch1の1週間分の手テストが終わったら、ch2のテストに移行します。
- テストモード途中で **テスト** を2s以上押すか、30秒間操作せずに放置すると、自動で運転モードに戻ります。

5-3. プログラムの確認

任意の曜日のプログラムを確認することができます。

- ① 運転モード中に任意の曜日キーを2秒以上押す。
（「**EXEC**」表示が点滅し、対象曜日の最初の出力ON時刻が表示されます。）

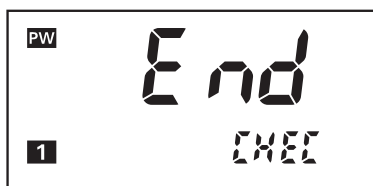
■色は点滅表示をあらわします。



- ② **セット** を押す。
次の出力反転時刻へ表示が更新されます。



- ③ 当日の最後の内容を表示中に **セット** を押すと、
「**End**」表示が2秒間点灯後、自動的に運転モードに復帰します。



《ワンポイント》

- 確認モードへの移行は運転モード中のみ有効です。
- 表示内容に応じた出力の動作は行いません。
ただし、設定と現在時刻に従った出力の動作は確認モード中も継続されます。
- 休日設定（ P13）、コピー設定（ P17）の内容も反映した表示を行います。
- 確認モードで任意の曜日キーを2秒以上押すか、30秒間操作せずに放置すると自動で運転モードに戻ります。

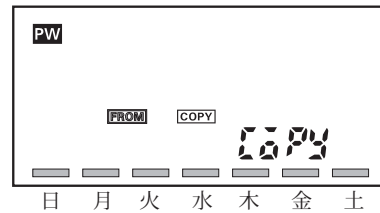
5-4. 動作曜日のコピー

任意の曜日のプログラムを一時的（一週間のみ）に別の曜日にコピーして振替動作させることができます。

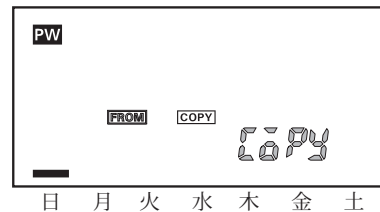
【例】 次の土曜日は日曜日のプログラムで動作をし、翌週以降は通常（プログラム）通りとする。

- ① 通常運転モードにおいて、**コピー** を2秒以上押す。
（コピー設定モードになります）

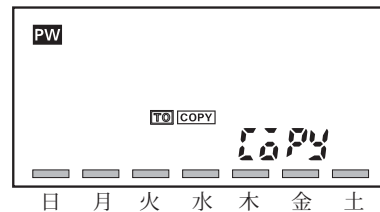
■色は点滅表示をあらわします。



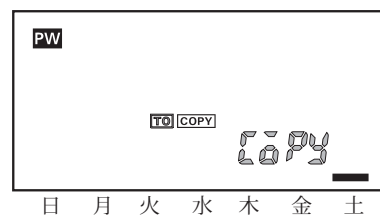
- ② **日** を押して日曜日に、■を点灯させて、コピー元を選択する。
（変更を開始すると **COPY** が点滅になる）



- ③ **セット** を押すと、コピー先の曜日指定画面に移行する。



- ④ **土** を押して土曜日に■を点灯させて、コピー先を選択する。
コピー先は複数選択可能。



- ⑤ **セット** を押して、確定する。

《ワンポイント》

- コピー先は本日より6日後までの指定が可能であり、対象の日が過ぎると、設定は自動で消えます。
- コピー設定モードへの移行は運転モードからのみ可能です。
- コピー設定途中で2秒以上 **コピー** を押すか、30秒以上操作がない場合は運転モードに復帰します。

◆運転モードでの表示

コピー振替先当日は **COPY** が点灯し、コピー動作日であることを知らせます。

(この例は土曜日)



日 月 火 水 木 金 土

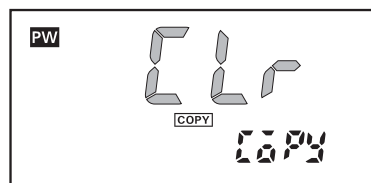
◆消去

① コピー設定モード画面で、**消去** を短く押す。

② **セット** を押すと、コピー設定がクリア

(消去) される。

※再度 **消去** を押すとクリア (消去) 動作はキャンセルされる。



6. 電源OFF時設定

電源OFF中でも表示を行い、現在時刻表示や設定が可能です。

- 電源OFF中は出力はOFFし、出力表示と電源表示も消灯します。
- 電源OFF中に2分以上操作がなかった場合は、自動的に表示が消灯しますが、任意のキー(*)を1秒以上押すと、画面は復帰します。

※スライドスイッチ、ディップスイッチは除く

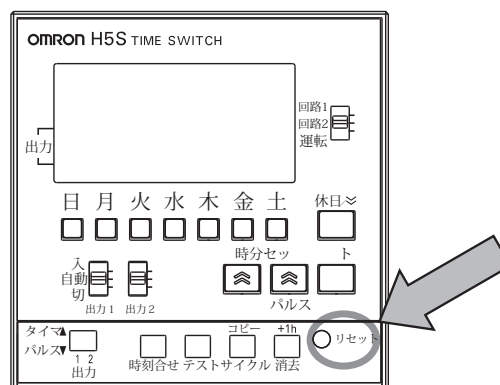
- 電源OFF中は次動作表示はしません。
- 電源OFF中は半自動操作はできません。



7. 本体のリセット

現在時刻を含むすべての設定をリセット（初期化）することができます。

- 運転／設定モード他、いかなる状態においてもリセット可能です。



<扉を開けた状態の絵>

8. 時計精度について

時計精度は、25℃にて±15秒/月に調整して出荷しています。
しかし時計精度は温度の影響を受けるので、温度が高くなっても低くなっても精度が悪くなり、例えば周囲温度が50℃や0℃以下で使用した場合は、60秒/月以上のずれを生じる場合があります。

9. 表示キャラクターについて

運転モード、プログラム設定モードにおける各種操作にて、以下のキャラクターがでてくる事があります。

画面表示	読み方	意味	参照P
HDAY	HDAY (Holiday)	休日設定モード	P13,P14
TEST	TEST (Test)	テストモード	P15
CLR	CLR (Clear)	クリア (消去) モード	P12
STEP	STEP (Step)	ステップ単位のクリア (消去)	P12
ALL	ALL (All)	すべてクリア (消去)	P12
COPY	COPY (Copy)	コピー設定モード	P17
CHEC	CHEC (Check)	確認モード	P16

10. トラブルシューティング

◆自己診断機能について

異常が発生した場合下記の表示になります。

表示	内容	出力	復帰方法
e1	CPU 異常	OFF	リセットを押す
e2	メモリ異常	OFF	リセットを押す

◆トラブルシューティング

「おかしい?」と思ったら、下記の確認をしてみてください。

故障?	確認内容	参考掲載項
電源を入れても動作しない	電源が入っていますか? 液晶表示左上の PW が点灯しているかどうか確認ください。	P7
設定通り動作しない	出力「入」「切」スイッチが「自動」になっていますか?	P7
	正しくプログラムが設定されていますか?	P9~P11
	休日設定になっていませんか?	P13,P14
	コピー動作していませんか? (週間式のみ)	P17,P18
出力「入」「切」スイッチを「入」にしてもONしない。	電源が入っていますか? 液晶表示左上の PW が点灯しているかどうか確認ください。	P7
時刻が進む、遅れる。	時間精度は温度の影響を受けます。時刻合せで現在時刻の修正を行ってください。	P20
	タイムスイッチ本体をノイズの強い場所に設置していませんか? ノイズの強い場所では時刻が大きくなる場合がありますので、ノイズ発生源から遠ざけてください。	—
表示が消えている	(1) タイムスイッチ本体に電源が供給されずに無操作の場合は、2分で表示が消えます。 (2) 内蔵電池の寿命が考えられます。 お買い上げの販売店にご相談ください。	P19
表示がおかしい	(1) ノイズ・サージの影響が考えられます。 ノイズ発生源から遠ざけてください。 (2) 内蔵電池の寿命が考えられます。 お買い上げの販売店にご相談ください。	—
液晶表示の一部分が黒くにじんでいる。	静電気による一時的なにじみです。 しばらく経つとにじみは解消します。	—
設定値が保持されない	内蔵電池の寿命が考えられます。 お買い上げの販売店にご相談ください。	—

11. 定格・性能

		H5S-WA2	
定格電圧		AC100V-240V 50/60Hz 共用	
許容電圧変動範囲		85 ~ 110% (AC仕様)	
消費電力		約 2.9VA	
制御出力	回路数	2回路独立 (2a)	
	回路	電源回路と別回路 (無電圧)	
	容量	抵抗負荷 (cos ϕ =1)	AC250V 15A
		誘導負荷	AC250V 10A (cos ϕ =0.7)
使用周囲温度		-10 ~ 55°C (ただし氷結・結露しないこと)	
使用周囲湿度		25 ~ 85% (ただし氷結・結露しないこと)	
保存温度		-25 ~ 65°C (ただし氷結・結露しないこと)	
総合誤差 (*1)		± 0.01% ± 0.05s 以下	
周期誤差		月差 ± 15s (25°C)	
停電補償時間		連続 5 年以上 (25°C)	
質量		約 200g	
動作	周期時間	1 週間	
	最小設定範囲	1 分	
	パルス幅範囲	1 ~ 59 秒 (1 秒単位)、1 ~ 60 分 (1 分単位)	
	週間プログラム	48 ステップ /ch	
設置環境		汚染度 2、過電圧カテゴリー II	
標高		2000m 以下	
振動	耐久	10 ~ 55Hz 片振幅 0.75mm 3 方向 各 2 時間	
	誤動作	10 ~ 55Hz 片振幅 0.25mm 3 方向 各 10 分	
衝撃	耐久	300m/s ² 3 軸各方向 各 3 回	
	誤動作	100m/s ² 3 軸各方向 各 3 回	
安全規格		cURus UL508/CSA C22.2 No.14	
		EN60730-2-7	
		VDE0106/part100	
		電気用品安全法	

(*1) 設定間隔に対する値です。尚、セット誤差、動作時間のばらつき、温度 / 電圧の影響を含みます。

(2) 温度調節器

設置後、温度設定を行ってください。操作方法は以下のとおりです。

※オムロン（株）取扱説明書より抜粋

第1章 概要

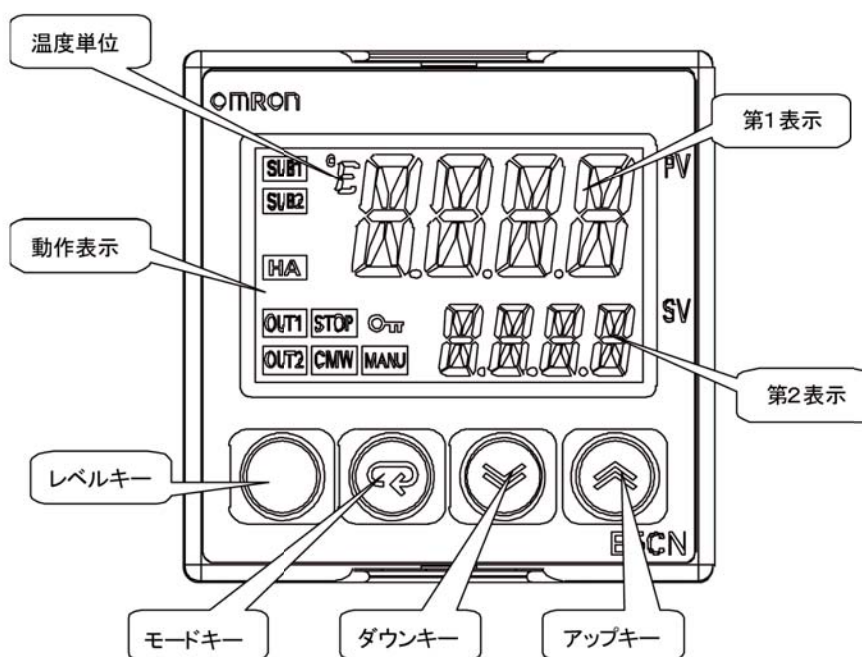
概要

1.1 各部の名称と働き

■フロントパネル

●形 E5CN/CN-U

形 E5CN と形 E5CN-U のフロントパネルは共通となっています。



■表示部の見方

●第1表示

現在値または設定データの種別を表示します。
起動時は表示が約1秒間点灯します。

●第2表示

目標値、設定データの読出値、変更時の入力値を表示します。
起動時は表示が約1秒間点灯します。
AT 実行中は、目標値が点滅します。

●動作表示

①SUB1 (サブ1)

補助出力1割付で割り当てた機能がONのとき点灯します。

SUB2 (サブ2)

補助出力2割付で割り当てた機能がONのとき点灯します。

SUB3 (サブ3) (形E5AN/ENのみ)

補助出力3割付で割り当てた機能がONのとき点灯します。

②HA (ヒータ断線・SSR故障・ヒータ過電流検出出力表示)

ヒータ断線、SSR故障またはヒータ過電流が発生したとき点灯します。

③OUT1 (制御出力1)

制御出力1割付で割り当てた機能がONのとき点灯します。

ただし、電流出力の場合、0%出力のみ消灯となります。

OUT2 (制御出力2) (形E5GN除く)

制御出力2割付で割り当てた機能がONのとき点灯します。

ただし、電流出力の場合、0%出力のみ消灯となります。

④STOP

運転停止時に点灯します。

制御中にイベントもしくはキーから「ラン/ストップ」をストップにしたとき点灯します。



⑤CMW (通信による書き込み制御)

通信書き込み「許可」(ON)で点灯、「禁止」(OFF)で消灯します。

⑥MANU (マニュアルモード)

「オート/マニュアルモード」がマニュアルモードで点灯します。

⑦On (Key)

「設定変更プロテクト」がON (プロテクト状態で  キー、 キーが無効) のときに点灯します。

●温度単位

設定データの表示単位が温度の場合に表示します。表示は選択されている「温度単位」の設定値により決定され、「**℃**」ならば「**°C**」、「**°F**」ならば「**°F**」を表します。
ST動作中には本表示が点滅します。

■キーの使い方

基本的な使い方は次のとおりです。

● (ファンクション/オート/マニュアル) キー (形 E5AN/EN のみ)

ファンクションキーであり、キーを 1 秒以上押し続けると「PF 設定」で設定した機能が動作します。

例：「PF 設定」を「A-M」に設定した場合 (初期値は「A-M」)

オート/マニュアル切替キーとして動作し、「オートモード」と「マニュアルモード」の切替を行いません。キーを押したまま 1 秒以上経過した場合 (キーを離すタイミングは無関係) にモードが切り替わります。

● (レベル) キー

設定レベルを切り替える場合は、このキーを押してください。


「運転レベル」 ↔ 「調整レベル」、「初期設定レベル」 ↔ 「通信設定レベル」に切り替わります。

● (モード) キー

設定レベル内の設定データを切り替える場合は、このキーを押してください。


押し続けると設定データを逆送りすることができます。(1 秒毎に逆方向遷移)

● (アップ) キー

 キーを押すごとに、第 2 表示の値をアップまたは設定項目を進めます。

押し続けると増加の割合が早くなります。



● (ダウン) キー

 キーを押すごとに、第 2 表示の値をダウンまたは設定項目を戻します。

押し続けると減少の割合が早くなります。




● + キー

「プロテクトレベル」に切り替わります。

 キーと  キーを同時に押し続ける場合の動作については「1.3 設定レベルの構成とキー操作」(1-14 ページ)をご覧ください。

また、プロテクトレベルについては「第 5 章 設定データ」(5-4 ページ)をご覧ください。

● + キー・ + キー

設定値の変更操作を制限 (誤動作防止) するために、 キー、 キー操作に  キーの同時押しの条件を付加したものです。

適用設定データは、プロテクトレベルの「プロテクトレベル移行パスワード」のみです。(5-7 ページ参照)

3.6 目標値を設定するには



電源投入時は「運転レベル」を表示します。表示上段が現在値、下段が目標値となっています。



第3表示がある機種（形 E5AN/E5EN）の場合、現在値・目標値の下段に「現在値/目標値」表示画面選択（高機能設定レベル）で設定した内容が表示されます。

工場出荷時は操作量が表示されます。詳細については「3.11 第3表示を設定するには」（3-37ページ）をご覧ください。

基本的な
使い方

■ 目標値の変更

- ・「運転/調整プロテクト」の設定値が「3」のときは、目標値が変更できません。詳しくは「4.9 プロテクトをかけるには」（4-23ページ）をご覧ください。
- ・変更する場合は、「現在値/目標値」（運転レベル）で キーを押して目的の値を設定してください。指定後2秒で変更後の目標値に切り替わります。
- ・マルチ SP を使用して、目標値2点または4点を切り替えられます。詳しくは「4.5 イベント入力を使うには」（4-12ページ）をご覧ください。

【操作手順】

目標値を温度 0°C から 200°C に変更します。



1. 通常は「現在値/目標値」が表示されています。目標値は「0」°C となっています。



2. キーを使用して、目標値を「200」に設定してください。

日常の点検

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・スイッチ類に破損がないか確認してください。・設定温度、運転時刻が変更されていないか確認してください。・庫内に異物が混入していないか確認してください。・本装置から煙、変な臭いが発生していないか確認してください。・運転中、ブロアーの動作音を確認してください。・吸込口、または吹出口に埃などが付着していないか確認してください。 |
|--|

清拭方法

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・本器外装および庫内の汚れは、湿った布などで拭き取って下さい。 <p>消毒を行う場合は、スイッチ部分を養生後、ステンレスを腐食また侵食しないような消毒薬を選定してご使用ください。</p> |
|---|

定期点検

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・保守点検を年1回以上は実施されることをお勧めします。 |
|---|

9. 異常の点検と対策

現象	点検項目	対策
温度が上昇しない	1次側の電源が供給されているか確認する。	1次側の電源を確保して下さい。
	漏電ブレーカーを確認する。	漏電ブレーカーを「ON」にしてください。
	ウィークリータイマーを確認する。	出力1スイッチを「自動」または「入」にしてください。
		モード切替スイッチを「運転」にしてください。
		ウィークリータイマーのトラブルシューティング（P 21）をご参照下さい。
	温度設定を下げてないか確認する。	温度設定を変更してください。
	庫内の吸込口、吹出口を確認する。	吸込口、吹出口をふさいでいないか確認してください。
	リレーが動作してるか確認する。	当社に連絡してください。
	ブロアーが動作しているか確認する。	当社に連絡してください。
ヒーターが動作しているか確認する。	当社に連絡してください。	

10. 仕様

○本体材質	
(外観)	: SUS304 ヘアライン
(庫内)	: SUS304 ミガキ
○本体寸法	: W 550 × D 500 × H 975
○庫内寸法	: W 430 × D 400 × H 390
○設定温度	: 40℃～85℃
○運転設定時刻	: 日曜～土曜 / 0～24時
○定格電源電圧	: A C 100 V
○定格電源周波数	: 50 H z /60 H z
○消費電力	: 700 V A

製造元



医療機器製造業許可番号 第40BZ200026号
〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原1267-1
TEL: (092)957-1910 (代表)
FAX: (092)957-1911
<http://www.ziemu.co.jp>
Mail: gm@ziemu.co.jp

本製品が故障した場合の修理要領は下記の通りです。

ご購入店、または当社（住所・電話などは裏表紙を参照）までご連絡下さい。

なお、保証や使用方法など、ご不明な点につきましても、ご購入店、または当社までご連絡ください。

●本器をご購入された際は、本器を安全にご使用して頂くために、消耗部品を含めた定期的な点検又は、保守契約を結んで頂くことをお勧めします。

●無料修理

製品に添付してある保証書に、ご購入年月日と販売店名が記入され、また保証期間内の製品については、保証書に記載した内容の範囲で、無料修理させていただきます。

※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。

●保証期間内であっても、下記に記載した修理品は全て有料となります。

また、運賃諸経費もお客様にご負担いただいておりますのでご了承ください。

1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のない場合。
2. 保証書にご購入年月日と販売店名が記入されていない場合や、記入した内容が書き換えられている場合。
3. 当社以外で、分解改造された場合。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障の場合。
5. お取扱上の不注意(取扱説明書以外の誤操作、当社以外の設置による不備で生じた故障)や、お手入れの不備などにより生じた故障の場合。
6. 上記以外で、弊社の責に帰する事のできない原因により生じた故障の場合。
7. 各部点検や精密検査などを特別に依頼された場合。